

「別添2」は一番上に付ける！ 決算書の信頼性をアピール

◎ 税理士法人アイビーパートナーズ 代表社員税理士 飯田三和

◎ 社会福祉法人真光会 理事長 佐々木鴻文^{しんこうかい ひろふみ}

● インタビュアー TKC全国会社会福祉法人経営研究会 広報委員長 勝畑元宏

TKC社会福祉法人経営研究会（TKC社福研）では、厚生労働省通知による「財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務実施報告書」（別添2）の添付を推進している。「別添2」の実践について飯田三和会員（税理士法人アイビーパートナーズ）と関与先の社会福祉法人真光会・佐々木鴻文理事長に、勝畑元宏広報委員長が聞いた。

「別添2」以前から 決算書に証明書を添付

勝畑 TKC社福研では、「別添2」を推進しています。推進に弾みをつけるため、多数実践されている飯田三和会員と関与先様の声を伺いに参りました。

まずは、飯田先生、事務所の概要などをお聞かせください。

飯田 平成5年に飯田三和税理士事務所を開業し、令和2年7月に久野浩史税理士事務所、海野理香税理士事務所と経営統合し、税理士法人アイビーパートナーズとして生まれ変わりました。

関与する社会福祉法人は130件、9割超の法人にTKCシステムを導入しています。社会福祉法人支援は、本店（飯田所長）のみが行っています。本店の職員は、社福・公益担当が11名、税務担当が12名のほか、総務担当3名と社会保険労務士が1名です。

勝畑 職員のほぼ半数が社福・公益の専担者ということですか。

事務所Data

税理士法人アイビーパートナーズ
代表社員税理士 飯田三和
(本店) 宮崎県宮崎市元宮町9-11



左から、佐々木鴻文理事長、飯田三和税理士、勝畑元宏広報委員長、達中桂四朗事務長

飯田 一般法人と社会福祉法人では、監査の視点に違いがあり、専門性も必要なので、専担にしています。一般法人は、損金か益金かという視点が重要ですが、社会福祉法人では、収益や費用の勘定科目、補助金等の処理、資産の処理などが会計基準に照らして適正か、法的にどうか、という視点が重要になります。

勝畑 確かに、見るべき点が違いますね。「別添2」についての事務所の方針をお聞かせください。

飯田 基本的に、「別添2」を付けることが前提で、昨年実績は106件の添付です。決算書の一番上に添付しています。

「別添2」が制度化される前から、当事務所が「毎月、巡回監査

を実施し、決算書を作成した」旨を記載して捺印した証明書を添付していました。法的な根拠のない書面ですが、県や市の監査部には、飯田事務所が作成した決算書であることの認識は持ってもらえたようです。

「別添2」が制度化されたことで、いわば公的な書類になり、関与先への指導の際にも、強く言えるようになりました。

「別添2」の作成は難しくない！ 項目どおりチェックすればよい

勝畑 業務の中で、「別添2」をどのように作成されていますか。

飯田 決算を組んだら、「別添2」と「社会福祉充実残額算定シート」が付いた決算書が私の元に上がっ

てきます。その二つが揃っていないとチェックを通りません。

勝畑 決算業務に、「別添2」の作成が組み込まれているわけですね。「別添2」の確認事項は、月次巡回監査において、現場でチェックされているのですか。

飯田 「別添2」は、毎月の監査の際にチェックしていれば、難しいものではありません。「別添2」の確認事項に沿って巡回監査をするのも一つの方法です。

「別添2」の様式自体がチェックシートのようになっていますので、やるべきことを教えてくれているわけです。

確認事項の内容も当然といえば当然なものばかりです。所見についても、注意点をあらかじめ職員に伝えておけば、決して難しいことはありません。

会計人として 確固たるものを提供する

勝畑 「別添2」推進の意義をどのようにお考えですか。

飯田 会計事務所から行政機関に対して、提出された決算書が信頼に足り得るものであるということのアピールが一番大きいですね。それは、法人の理事、監事、評議員の方々にも伝わります。

だから、決算書の一番最初に「別添2」を付けているのです。

勝畑 関与先は「別添2」が添付されていることに、どのような反応をされていますか。

飯田 「別添2」が付いていることで、行政の監査にも安心して臨んでいただいていると思います。

すべての法人への添付が前提ですが、問題があるときは、添付を控えることがあります。「別添2」が付いていないときは、それに疑

間を感じて、付けるために改善しようという気持ちをもってほしいですね。

勝畑 今後の課題や抱負をお聞かせいただけますか。

飯田 社会福祉法人は電子化、DX対応が遅れています。社会福祉法人の実務を見ていると、とにかく書類が多く、行政の監査の際に過去の請求書等の提示を求められることが頻繁にあります。そのため、TKCの「FX4クラウド」(社会福祉法人会計用)や「証憑保存機能」を強力に推進します。

ここ1、2年で社会福祉法人の経営状況が悪くなってきており、会計事務所も安泰というわけにはいきません。私たちが確固たるものを提供して、社会福祉法人にとってなくてはならない存在にならなければならないと思います。

健全経営の証明 安心感につながる

勝畑 ここからは、社会福祉法人真光会の佐々木理事長に伺います。真光会様は、ずいぶんと歴史がありますね。

佐々木 昭和28(1953)年に、児童福祉施設としての認可を受け認可保育所「高木保育園」としてスタートしました。今年で70年目です。現在は、都城市内で4つの認定こども園を運営しています。

勝畑 真光会では、アイビーパートナーズの指導のもと決算書に「別添2」を添付されているとのことですが。

佐々木 決算書の一番上に添付されている書類のことですね。飯田先生から、健全な経営を行っていることの証明ですから、アピールする意味でも添付しようと言われています。



法人Data

社会福祉法人真光会

理事長 佐々木 鴻文

宮崎県都城市早鈴 6-11

<https://sinkou-kids.com/>

<事業内容> ○認定こども園

勝畑 「別添2」が添付されることで、行政のほうの対応に変化はありますか。

佐々木 今のところは、周期が延長されるまでは至っていません。

ただ、監査において、飯田先生の事務所のチェックが入っていることから、「それなら大丈夫ですね」と言っていたので、信頼されていると思います。

勝畑 「別添2」添付の前提には、会計事務所による毎月の巡回監査がありますが。

佐々木 毎月訪問していただいて、伝票の一枚一枚をチェックして、勘定科目の訂正など会計の誤りや予算執行の状況などを正していただけなので助かっています。

先日、市の監査がありました。午前中で終わりました。アイビーパートナーズのチェックがあるので、要点の確認だけで済んだのではないのでしょうか。「別添2」が付いているので、行政の監査を受けられます。

勝畑 今後の取り組みについてお聞かせください。

佐々木 社会福祉充実計画の策定にあたり、既存建物の建て替え、職員の処遇改善などのアドバイスをお願いします。子どもの数が減ってきており、今後、経営は厳しくなるでしょう。ただ、先日、都城市が保育所の無償化を発表しましたので、期待しています。

(令和5年2月17日取材)